

「お客様の声」を地域の未来に…

Tamashin Report 2011

たましんレポート

2011.6月期



理事長からのごあいさつ

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、ありがとうございます。
 平成23年4月から6月までの私たちの活動内容やその結果をご報告いたします。
 震災後の日本の復興のためにも、多摩地域の発展とくらしの安心を実現することを
 使命と考え、皆さまの声を真摯に受け止め、最大限努力してまいります。
 今後とも〈たましん〉をよろしく願い申し上げます。



理事長 佐藤浩二



有価証券について

資金運用については、国内の債券を中心に堅実な運用を心がけ、
 保有有価証券の評価益は86億円となりました。

金利リスクや信用リスクなどの各種リスクの管理を行ったうえで、国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポート
 フォリオを構築し、堅実な資金運用を心がけております。

有価証券の時価等情報

その他保有目的の有価証券に係る取得原価(償却原価)、貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。

単位/百万円

| | 取得原価(償却原価) | | 貸借対照表計上額 | | 差 額 | | うち益 | | うち損 | |
|-----------|------------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 |
| その他保有有価証券 | 592,397 | 631,183 | 598,901 | 638,459 | 6,504 | 7,276 | 8,987 | 9,459 | 2,482 | 2,183 |
| 株 式 | 11,757 | 12,019 | 11,175 | 11,368 | △581 | △651 | 1,054 | 1,013 | 1,636 | 1,665 |
| 債 券 | 454,483 | 488,048 | 460,163 | 494,330 | 5,679 | 6,282 | 6,104 | 6,549 | 425 | 267 |
| その他 | 126,155 | 131,115 | 127,563 | 132,760 | 1,407 | 1,645 | 1,827 | 1,896 | 420 | 251 |

※1 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。また、時価評価されていない「その他有価証券」も含まれています。
 ※2 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
 ※3 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。これにより、市場価格をもって貸借対照表価額とした場合に比べ、債券はそれぞれ1,092百万円(平成23年3月末)、737百万円(平成23年6月末)、増加しております。
 ※4 平成23年6月末の差額は、平成23年6月末時点の取得原価(償却原価法適用後、減損処理前)と貸借対照表計上額との差額です。

満期保有目的の債券、子会社株式に係る貸借対照表計上額及び差額は以下のとおりです。

単位/百万円

| | 貸借対照表計上額 | | 差 額 | | うち益 | | うち損 | |
|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 | 平成23年3月末 | 平成23年6月末 |
| 満期保有目的の債券 | 98,030 | 102,147 | 677 | 1,414 | 1,116 | 1,698 | 438 | 283 |
| 子会社株式 | 1,653 | 1,653 | — | — | — | — | — | — |

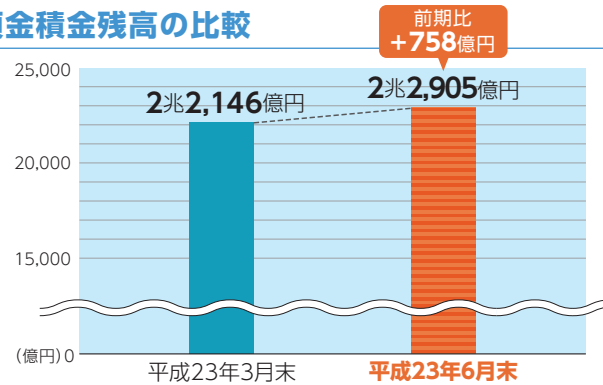
※1 平成23年6月末の「差額」は、貸借対照表計上額(平成23年6月末時点の帳簿価格(償却原価法適用後、減損処理前))と時価(期末日における市場価格等)との差額です。
 ※2 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しております。これにより、市場価格をもって評価した場合に比べ、差額はそれぞれ140百万円(平成23年3月末)、217百万円(平成23年6月末)、増加しております。

預金・貸出金について

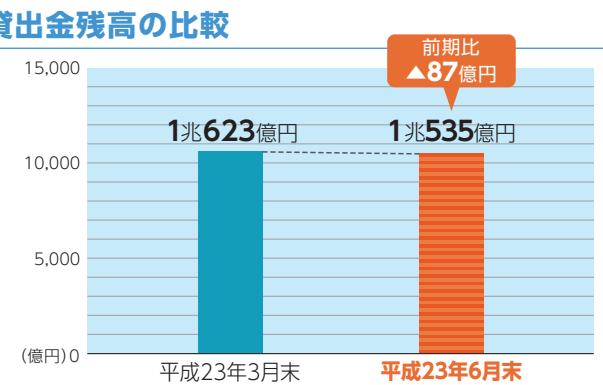
預金は758億円増加しましたが、貸出金は87億円減少しました。

預金積金残高は、3月末より758億円増加し2兆2,905億円となりました。個人のお客さまを中心に流動性・定期性ともに伸びています。
 貸出金残高については、3月末より87億円減少し、1兆535億円となりました。内訳をみると、事業性のご融資は47億円減少し、
 個人のお客さまのご融資は39億円の減少となっております。厳しい環境下にある企業の資金面での課題に応えるとともに、個人の方の
 悩みや課題により多く応えられるよう、さらに行動量を増してまいります。

預金積金残高の比較



貸出金残高の比較



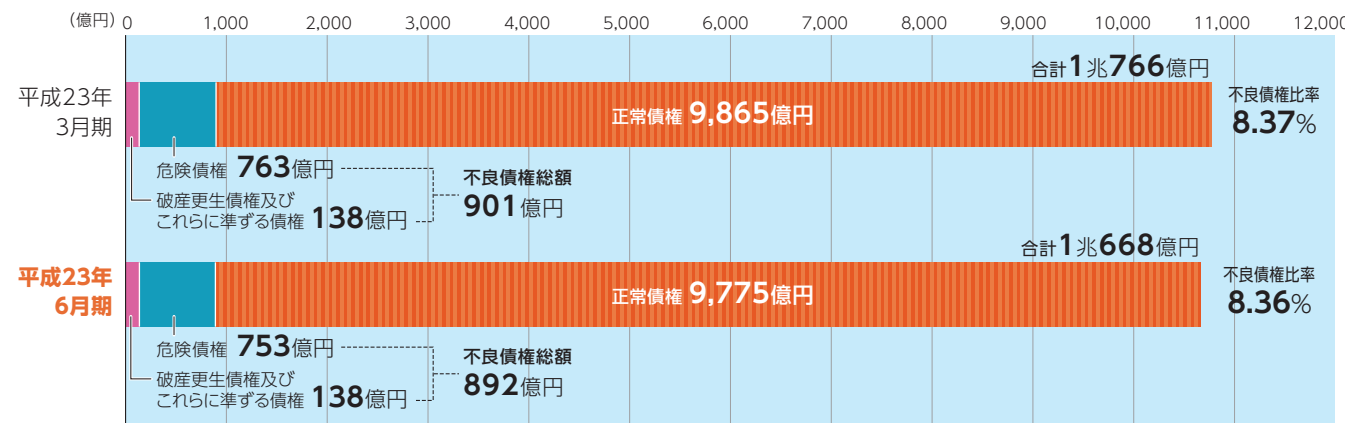
※個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。

不良債権について

不良債権比率は0.01ポイント低下して8.36%となりました。

金融再生法における開示債権のうち正常債権を除く開示額は892億円となり、不良債権比率は8.36%となりました。
 たましんの不良債権に対する考え方は、適正な資産査定を行うのはもちろんのこと、お客さまの業況を適正に把握しながら課題
 を見出し、ともにその解決を目指すことにあります。今後も、お客さまの業況改善への支援を積極的に行い、さらなる地域貢献を
 果たしていく中で、たましんの健全化に努めてまいります。

債権総額の比較と内訳



※1 債権残高は、倒産・延滞や決算期の到来等の事象の発生の都度、実施された自己査定結果に基づいております。
 ※2 自己査定で無価値または回収不能と判断された債権については部分直接償却予定額として、平成23年6月期の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」から、5億円を控除しております。
 ※3 要管理債権の残高はありません。

たましんの平成23年6月期の不良債権は892億円ですが、このうちの約81%は担保・保証や貸倒引当金によって保全されています。残りの約19%にあたる164億円についても、自己資本により、100%カバーされています。

損益について

業務純益は23億円、当期純利益は13億円となりました。

業務粗利益は市中金利の低下や貸出金の減少により97億円の計上となり、経費等を控除した業務純益は、前年同月比9億円
 減少の23億円となりました。

業務純益は減少したものの、個別貸倒引当金繰入額が前年同月比9億円減少したことなどから、経常利益は18億円、当期純
 利益は13億円となり、前期とほぼ同水準の計上となりました。

損益の状況

単位/百万円

| 科 目 | 平成22年6月期 (平成22年4月1日～6月30日) | 平成23年6月期 (平成23年4月1日～6月30日) | 増減額 |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|-------|
| 業務粗利益 | 10,594 | 9,765 | △ 829 |
| うち資金利益 | 9,704 | 9,474 | △ 230 |
| うち役員取引等利益 | 464 | 452 | △ 12 |
| 一般貸倒引当金繰入額 | △ 21 | △ 56 | △ 35 |
| 経 費 | 7,366 | 7,477 | 111 |
| 業務純益 | 3,249 | 2,343 | △ 905 |
| コア業務純益 | 2,941 | 2,457 | △ 484 |
| 臨時損益 | △ 1,318 | △ 443 | 875 |
| うち個別貸倒引当金繰入額 | 1,593 | 630 | △ 963 |
| 経常利益 | 1,929 | 1,899 | △ 29 |
| 当期純利益 | 1,327 | 1,306 | △ 20 |

※貸倒引当金繰入額については、平成23年6月末の各債務者区分ごとの残高・分類額に平成23年3月末の実績率を乗じて算出しております。



企業へのお手伝い

課題解決プラットフォームTAMA開所式の実施

● 経済産業省関東経済産業局の委託事業「中小企業応援センター事業」等を通じて培った中小企業支援のノウハウを活かし、金庫独自の支援事業として「課題解決プラットフォームTAMA」を開始し、4月20日に開所式を行いました。支援対象を中小企業のほか、NPO法人や医療法人、商店街振興組合や行政機関等にも拡大し、専門家派遣を中心に相談会やセミナーも開催しております。



開所式で並ぶコーディネーター

事業承継支援の強化

● 多くの中小企業の喫緊の課題である「事業承継」に関する支援策を強化しております。事業承継セミナー「必ず成功する事業承継10の鉄則」を6月8日に開催したほか、中小企業診断士による事業承継相談会を、毎月第1木曜日に立川のWinセンターにて開催しております。

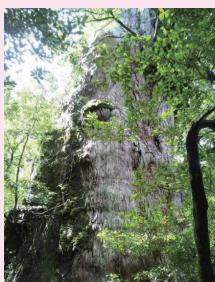


事業承継セミナー

個人の方々への支援

たましんトラベルサークルの実施

● 5月17日から7月15日にかけて、たましんトラベルサークル「世界遺産屋久島3日間の旅～大自然の鼓動を体感する～」を催行しました。59店舗から840名の方にご参加いただき、白谷雲水峡や紀元杉などの神秘的な自然を満喫していただきました。



屋久島 紀元杉

年金相談会インターネット予約受付開始

● たましん各店で開催している、社会保険労務士やシニアアドバイザーによる年金相談会が、4月1日よりインターネット予約受付可能となりました。たましんホームページにて開催状況のご確認やご予約が行えます。



年金相談会受付ページ
<https://www.nenkin-soudan.info/>

地域社会への取り組み

東府中支店移転オープン

● 5月23日に東府中支店が移転オープンしました。新店舗は窓口とロビーを広げたほか、すまいるカウンターを新たに設置し、ゆったりと快適にお手続きいただけるようになりました。また、太陽光発電設備を導入するなど、環境に配慮した店舗となっております。



オープニングセレモニーでのテープカット

第14回信用金庫社会貢献賞「特別賞」受賞

● <ふるさと多摩>の魅力を再発見し、地域への愛着を持ってもらうためのご当地検定「知のミュージアム 多摩・武蔵野検定」への取り組みが、地域社会に大きく貢献した活動として第14回信用金庫社会貢献賞「特別賞」を受賞し、6月22日に表彰式が執り行われました。



多摩・武蔵野検定
公式テキストの表紙

※トピックスについては4月～7月の主なものを紹介しています。

たましんレポート
2011年6月期
多摩信用金庫

〒190-8681
東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:(042)526-1111(大代表)
<http://www.tamashin.jp>

発行:平成23年8月

※RISURUはたましんのイメージキャラクターです。(C)2003,2011 SANRIO CO.,LTD. APPROVAL NO. G521019

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター
フリーダイヤル:0120-187-329

たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見を承っております。



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認定されました。



お客さまの幸せづくり
たましん